

都市再生整備計画 事後評価シート

尾張旭市活力拠点地区

令和7年3月

愛知県尾張旭市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	尾張旭市	地区名	尾張旭市活力拠点地区	面積	317.6ha							
交付期間	令和2～6年度	事後評価実施時期	令和6年度	交付対象事業費	4,452.9 国費率 0.475									
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	東栄公園、旭台第1号公園、北原山土地区画整理事業											
		提案事業	南原山町地内浸水対策事業、立地適正化計画策定、事業効果分析調査											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	市道巡検道線道路改良事業、市道南原山6号線通学路整備事業、大久手東公園、出屋敷公園、大久手西公園、北原山4号公園	削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響								
		提案事業		関連事業として実施事業実施時期見直しに伴う事業の削除		影響なし								
	新たに追加した事業	基幹事業	三郷駅前地区市街地再開発事業	社会資本整備総合交付金で実施予定の事業を本事業に変更		影響なし								
		提案事業	交通基本計画策定、まちづくり活動支援	立地適正化計画の方針と連動市街地再開発事業に関連する大学連携協力		影響なし								
	交付期間の変更	当初	令和2～6年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	なし									
		変更	なし											
	2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
					基準年度		目標年度		モニタリング	評価値				
指標1		地区内の居住人口	人	21,349	R1	21,420	R6		21,140	△	あり なし	●	北原山地区は人口が増加しており、都市基盤整備の効果が発揮されている。土地区画整理事業や公園整備等の住環境向上策により、人口減少の抑制の効果が発揮されている。	令和7年4月
指標2		公園が安全で快適に利用できると思う市民割合	%	45.1	H30	49.6	R6		48.7	△	あり なし	-	公園整備などにより、公園利用の満足度の向上は図られた。また、公園利用者が増えたことで地域の安全性が向上した。土地区画整理地区内の公園が整備されていないため、満足度の低下が生じたと考えられる。	-
指標3		住みやすいまちが形成されていると思う市民割合	%	73.1	H30	76.7	R6		78.5	○	あり なし	-	土地区画整理事業をはじめとする総合的な住環境整備事業の実施により、住みやすさに関する満足度の向上が図られている。また、都市基盤整備の進捗に伴い病院やスーパー等が増え、生活の利便性が向上したことが住みやすいまちの形成につながっている。	-
3) その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況		指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期
					基準年度		目標年度		モニタリング	評価値				
		その他の数値指標1	本地区と本地区以外の人口増減率の差(3年間)	%	-1.5	R2	-	-		0.1	-	-	-	土地区画整理事業をはじめとする総合的な住環境整備事業及び安全・安心なまちづくりの実施により、人口減少の抑制が図られた。また、人口の変動傾向を踏まえると、中心市街地である本地区への人口集約が進み、本市が目指すコンパクトなまちづくりが図られている。
その他の数値指標2		尾張旭市公共施設アダプトプログラムの活動数(5年間)	回	84	R1	-	-		206	-	-	-	土地区画整理事業や、公園整備におけるワークショップの開催により、市民のまちへの愛着が深まった。これに伴い、まちを良好に維持するため美化活動への参加意欲が向上し、アダプトプログラムの活動数の増加に寄与したと考えられる。また、活動を通じて人が集まることで地域の防犯性が高まった。	令和7年4月
4) 定性的な効果発現状況		・地区内の公園について、定期的な愛護会活動が実施されている。 ・上記愛護会活動やアダプトプログラムの活動により、人が集まることで地域の安全性・防犯性が向上した。												
5) 実施過程の評価	実施内容			実施状況					今後の対応方針等					
	モニタリング	都市整備課が中心となり、定期的に事業進捗状況や、事業進捗上の問題点について関係各課と連携して確認する			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 事業管理の継続的な実施				
		官民連携による取組の実施状況	公園整備における住民ワークショップの開催			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 公園利用や維持・管理等への住民参加の維持・充実			
			持続的なまちづくり体制の構築	尾張旭市公共施設アダプトプログラムを導入			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 活動の維持・充実		

様式2-2 地区の概要

尾張旭市活力拠点地区（愛知県尾張旭市）都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標「すくすくのびのび暮らしやすいまちづくり」 目標1：活力と交流が生まれるまちづくり 目標2：安全・安心な子育てしやすいまちづくり 目標3：災害に強く住民に優しいまちづくり		地区内の居住人口	人	21,349	R1	21,420	R6	21,140	R6
		公園が安全で快適に利用できると思う市民割合	%	45.1	H30	49.6	R6	48.7	R6
		住みやすいまちが形成されていると思う市民割合	%	73.1	H30	76.7	R6	78.5	R6

【東栄公園】

整備前

整備後

【北原山土地区画整理事業】

整備後のまちなみ

北原山1号線・3号線

まちの課題の変化	○コンパクト・プラス・ネットワークの促進のためには、駅周辺の住環境整備が必要→三郷駅周辺の利便性・安全性の確保が図られた(三郷駅周辺の都市機能の更なる充実と魅力化が必要) ○駅周辺の公園のバリアフリー化を行い、安全・安心で賑わいのある施設への再構築が必要→公園のバリアフリー化等により、公園利用の充実が図られた ○世代、地域を問わず安全安心に暮らせる住環境整備が必要→総合的な市街地整備により、市街地の利便性と安全性が高まった
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	■公園のバリアフリー化等の更なる充実により公園利用の維持・向上を図る→三郷駅周辺の公園の利便性・安全性の向上を拡大（バリアフリー化を含む公園の再構築） ■人口の定着化を図る→市街地の利便性と安全性の維持・充実(北原山土地区画整理事業の推進)、三郷駅の利便性・安全性の向上(北原山土地区画整理事業の推進、三郷駅前線の再開発事業の推進) ■三郷駅周辺の都市機能の更なる充実と魅力化→立地適正化計画に基づく三郷駅周辺の都市機能・都市施設の適切な確保(北原山土地区画整理事業の推進、三郷駅前線の再開発事業の推進)